

議会だより



市議会
ホームページ

発行 鎌ヶ谷市議会
編集 議会だより編集委員会

〒273-0195
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号
電話 047(445)1191 (直通)
FAX 047(445)2053

URL <https://www.city.kamagaya.chiba.jp/gikai/index.html>



鎌ヶ谷の梨が最盛期を迎えています

6月会議

鎌ヶ谷市行政手続条例の一部を改正する条例の制定についてを可決しました

この条例では、デジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律による行政手続法の一部改正を踏まえ、聴聞及び弁明の機会を付与する通知について電磁的記録による公示方法を新たに定めました。

今会議では、市長から提出された議案等13件、議員が提出した発議案1件について審議しました。

(審議の結果は4面に掲載)

5月会議

令和8年5月28日から令和9年4月29日までの337日間を会期とする令和8年定例会が始まりました

5月28日に開催した5月会議では、市長から提出された議案1件と、議員からの発議案2件について審議しました。

可決した議案は、鎌ヶ谷市ホテル等の建築規制に関する条例の一部を改正する条例の制定についてなどです。

また、この会議において、議長の選挙を行い、投票の結果、満票で針貝和幸氏を選出しました。その他、千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員を選出しました。

(審議の結果は4面に掲載)

就任あいさつ



第34代議長
針貝 和幸

このたび、5月会議において、議長に就任いたしました。その使命と職責の重さに身が引き締まる思いです。

現在、鎌ヶ谷市は第二の発展期として非常に重要な時期を迎えております。市議会としても魅力あふれる鎌ヶ谷市を将来につないでいく、その一翼を担い、求められる役割を十分に果たしてまいります。

この未来への変革期に、行政との連携を図り、協力を求めながらも、必要な監視機能を果たしていくために、市民の皆様から信頼される市議会であり続けるよう、誠心誠意務めてまいります所存です。

市民の皆様におかれましては、一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

鎌ヶ谷市議会委員会条例及び鎌ヶ谷市議会会議規則を改正しました

災害時や感染症まん延時など、やむを得ない事由により委員会の招集場所に参加が困難な場合にオンラインで委員会を開催することを可能とするため、所要の改正を行いました。

6月会議日程

6月11日(木)開	会議期間の決定
14日(日)	議案の提案説明
16日(火)	お知らせ号発行
17日(水)	議案に対する質疑
18日(木)	総務企画常任委員会
19日(金)	都市・市民生活常任委員会
22日(月)	教育福祉常任委員会
23日(火)	一般質問
24日(水)	一般質問
26日(金)	委員報告
追加議案の提出	
発議案の提出	
質疑・採決	

広域連合議会議員の選出

千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員に、中村潤一氏を選出しました。

農業委員会委員の任命に同意

現委員の任期満了に伴い山田芳裕氏、奥山喜和子氏、川村誠司氏、板橋睦男氏、熊谷弘和氏、石井晃氏、高橋雅浩氏、皆川利一氏を再任することに、新たに秦野清一氏、中野翔太氏を任命することに同意しました。

永年表彰

地方自治の進展に尽くされた次の方々が全国市議会議長会から表彰されました。
在職35年以上
津久井 清氏氏
在職15年以上
森谷 宏氏

国に意見書を提出しました

○令和9年度介護報酬改定及び介護保険制度改正に向けた意見書を可決し国の関係機関に提出しました。
内容は、国において、令和9年度の介護報酬改定に向けて検討しているが、全ての高齢者が尊厳を保ち自立した生活を送るため、利用者にも事業者にも持続可能な制度となるよう強く要望するものです。

市政に関する一般質問

6月会議は20名の議員が質問

空家等対策について

寺本 真理 議員

問 令和5年の法改正で新規に定められた管理不全空家について伺います。

答 管理不全空家とは、特定空家等になる恐れのある空家等に該当すると市が認定した空家のことで、所有者に指導

問 令和5年の法改正で新規に定められた管理不全空家について伺います。

答 平成30年3月末時点の1

交通まちづくりについて

伊藤 仁 議員

問 費用対効果の面からオンデマンド交通の導入を検討していないとのことですが、高齢者が行くところがあり、そこへ行く足があることは生きがいとなり、結果としてフレイル予防や医療費の削減につ

ながら、費用対効果も違ってくる。公共交通は採算ばかりではなく、まちづくりの問題として捉えて、オンデマンド交通という新たな移動手段を導入し、人と環境に優しい街の実現により、街の魅力

超少子化時代における学校施設の適正配置と教育環境のあり方について

宗川 洋一 議員

問 南部小学校における児童数の推移と将来予測、学校運営や集団学習の環境面での課題を伺います。

答 児童数は令和3年度が200名で、令和8年度は151名と減少傾向で推移しており、この傾向は令和9年度以降も続く

鎌ヶ谷市の公共下水道事業について

小易 和彦 議員

問 下水道事業が抱える課題と解決に向けた市の対応方針を伺います。

答 今後の課題としては、未普及地域の解消に加え、施設の老朽化や耐震化の対策が求められています。また、近年

本市の「キャッシュレスキャンペーン」について

津久井 清氏 議員

問 国から物価高騰対策として地方創生臨時交付金が交付され、その約2億3千万円を活用し、キャッシュレスキャンペーンを実施しましたが、市民からどのような声が寄せられましたか。

答 市民からは、「大変助かった」との声があった一方、スマホに不慣れまたは所持していない方からは「不平等だ」との声が寄せられました。

問 周辺市では本交付金を活用して、全市民を対象にどのような施策を実施しましたか。

答 多くの周辺市では、市民一人当たり3千円から5千円の現金給付が行われました。今後、国から本交付金が提起された場合の市の方向性を伺います。

問 市民の意見を真摯に受け止め、デジタルに不得意な方にも配慮しながら、より効果的かつ満足度の高い事業を実施できるよう努めます。

魅力的なまちづくりに向けた道路整備について

山中 優宏 議員

問 限られた財政の中、どのように道路の維持補修や新規整備に予算を確保していくのか伺います。

答 国交付金や有利な事業債の活用による財源確保、また効率のよい道路整備事業を行うとともに、日々の道路パトロールや市職員間による道路状況の情報を共有することで最小限の費用で維持管理が行えるよう努めます。

問 都市計画道路は、改めて計画の検証・評価を行ったうえで、見直しも必要と考えますが、今後の整備について伺います。



道路維持補修（市道28号線）

市議会キッズページ



※中学生版キッズページもあります

東葛地域の合併及び政令指定都市構想について

水町 元大 議員

問 市長は30年後の東葛地域及び市の姿をどのように描きそれを市単独で実現できると考えていますか。

答 人口減少社会の進行は、全国の自治体の共通の課題であり、市も例外ではありません

問 市における農業の現状と農業振興施策について

中村 潤一 議員

問 市の農業の実態と課題を伺います。

答 梨や露地野菜の生産が盛んであり、直売所など消費者を誘客するポテンシャルがある一方、農住混在が進み、農業従事者の高齢化や後継者不足に加え、所得の減少等に

問 都市農業の課題について伺います。

答 農住混在により薬剤散布雑草繁茂及び機械音の苦情などが発生しているため、農業者と住民が相互に歩み寄る姿

学童保育について

徳野 涼 議員

問 令和6年度の放課後児童クラブの利用実績を見ると定員を超過していますが、見解を伺います。

答 令和6年度全体の利用見込数830名に対し、利用実績人数は5月1日現在975名となりますが、これは登録人数でありながら運営しています。

市民の健康増進としての生涯スポーツの推進について

泉川 洋二 議員

問 福太郎野球場と福太郎スタジアムの予約時間は2時間単位ですが、利用者の利便性向上のため、1時間単位としてはいかがですか。

答 今後利用者アンケートの実施などを通じて利用状況や要望を丁寧に向い、検討していきます。

問 多目的グラウンドを利用する場合、予約と使用前後の



中沢多目的グラウンド

計していきます。制限しているボールの使用は、ネットの整備等を行った上で近隣住民の理解を得ながら検討します。

勢が重要と考えています。

問 農業振興施策について伺います。

答 援農ボランティア養成講座の実施や国の補助金を活用したイチゴや露地野菜などの新規就農者の支援、省力化に資するスマート農業の情報提供のほか、都内タワーマンションでの梨等の試食販売会などを実施しています。

問 令和7年度に4校で日常的に定員超過が発生していますが、今後の施設拡充について伺います。

答 増設や追加は、現時点で決定していませんが、利用人数が急激に増加する場合は学校と連携し、特別教室等を一時的に活用するタイムシェアなどを検討していきます。

本市のシティプロモーションについて

後 関 俊 一 議員

○ 魅力発信のターゲットを決めていますか。

○ 魅力を分かりやすく伝えるため、統一コンセプトを「育つまち鎌ヶ谷」、キャッチコピーを「やがて故郷に変わる街鎌ヶ谷」と定め、子育て世

代や共働き世代を中心とした若者世代の人口流入を重点的なターゲットとして位置づけ情報発信を行っています。

○ 市民が進んで市の魅力を発信したくなる仕組みはありませんか。

鎌ヶ谷市の情報発信について

森 谷 宏 議員

○ 高齢者への情報発信について発信内容が届くための方策を伺います。

○ 高齢者のスマホ保有率が年々上昇し、利用も広がっている状況を踏まえ、引き続きLINEなどのソーシャルメ

ディアを活用するとともに、高齢者にも分かりやすい表現などに留意し、情報発信に取り組んでいきます。

○ 高齢者にも利用しやすいLINEと連携したコンテンツづくりについて伺います。

都市計画道路3・4・5号船橋我孫子バイパス線について

佐 藤 剛 議員

○ 現在でも交通事故が多い市道34号線と市道37号線の交差点は、国道404号栗野バイパスの整備が完了し、バイパス線の交通量が増加するとさらに危険になるため、信号機設置に対する見解を伺います。

○ 当該交差点から50メートル

北初富駅周辺の整備状況について

伊 福 幸 一 議員

○ 北初富ほほえみ公園に対する市民からの要望について見解を伺います。

○ 初めに、トイレの設置については、簡易的な施設の設置も含め検討します。次に、公園と市道1514号線との交差点の安全対策については注意喚起を促す路面標示等の設置を所管の警察署等と連携しながら検討します。また、日除け設備の増設については



北初富ほほえみ公園

産業用地検討（適地・可能性）調査委託について

勝 又 勝 議員

○ 本業務の概要を伺います。

○ 令和8年3月に策定した土地利用方針を基に市内全域を対象に、昨今の社会経済の動向や地域特性から産業用地の適地を選定し、産業用地を確保するための整備計画を作成の上、事業化に向けて検討するものです。

○ 産業用地の確保に向けて今後どのように取り組めますか。

○ 短期、中期、長期の視点に立つて対応する必要があると考えており、短期は比較的小規模で権利者数も少ない土地を確保していきます。また



身体、知的、精神の障がいに対応する障がい福祉サービスについて

葛 山 繁 隆 議員

○ 鎌ヶ谷市身体障がい者福祉センターについて伺います。

○ 同センターは身体障がい者の福祉の増進を図ることを目的として平成3年に設置した総合福祉保健センター内に設けられ、市内に住所を有する身体障がい者や市内の福祉団体等が使用できます。

○ 障がい者雇用率の状況を伺います。

○ 現在の法定雇用率は、民間企業が2.5%、国や地方公共

熱中症・暑熱等の気候変動対策について

富 田 信 恵 議員

○ 近年の猛暑や豪雨など、気候変動の影響が深刻化する中、国の気候変動適応法に基づき市の取組として、クーリングシエルの充実、生活困窮者へのエアコン購入費用の助成、学校の暑熱対策等について伺います。

○ 市では第3次環境基本計画に気候変動適応計画を位置

○ 市では第3次環境基本計画に気候変動適応計画を位置

離子水公園の現状と今後について

河 内 一 朗 議員

○ 令和4年度から再整備に向けた測量等を実施していますが、その成果と現状を伺います。

○ 令和4年度に現況測量を実施し、令和5年度から6年度にかけて再整備基本計画を策定しました。現在は再整備

下水道事業の公営企業会計移行後の経営状況について

松 原 美 子 議員

○ 公営企業会計へ移行した背景を伺います。

○ 人口減少による料金収入の減少、施設や管路などの老朽化に伴う更新投資の増大が見込まれる状況を踏まえ、利益や損失の経営成績、資産や負債の財政状況を把握し、併

福祉サービスの充実について

矢 崎 悟 議員

○ 総合福祉保健センター分館の整備後、既存の総合福祉保健センターの2階事務スペースの活用方針を伺います。

○ 当該2階には障がい福祉課と高齢者支援課を配置し、専用窓口の設置や待合スペースの拡充など、利便性の向上

いては、全教室へのエアコン設置を完了し、体育館についても令和10年度までに整備するとともに水道直結型ウォーターサーバーの設置も検討します。



公園の重要な要素である湧水池をはじめとする水と緑豊かな自然を保全すること。2つ目は自然に触れ合え、自然を学べる環境を整備すること。3つ目は道野辺第一貯留池としての機能も有していることから心安らぐ景観、安全・安心な生活環境を確保することを主な観点として進めていきます。

が課題です。そのため、未普及地域の計画的かつ効率的な整備や、ライフサイクルコストの縮減と費用の平準化を図るとともに、国の交付金制度の動向や下水道使用料の見直しなどを踏まえて、持続可能で安定した下水道事業の運営に取り組めます。

37市のうち、14市が実施しています。市では複雑化、複合化した課題に対しては各所属が連携して支援を実施していますが、今後は、関係機関と調整のうえ実施に向けて検討し、より一層、包括的できめ細かな支援に向けて取り組んでいきます。

議案に対する質疑

各会派の代表者が市長の提出
議案（6月会議）に対して、
質疑しました

政友会 宗川 洋一

○議案第1号

デジタル社会形成基本法等が一部改正された背景と経緯、それに伴う本条例改正の概要と具体的な対応や期待される効果を伺います。

国はデジタルニーズの進展を踏まえ、行政手続きにおける書面掲示の在り方を見直すため法律を改正し、個別法を根拠とする不利益処分を行う際の聴聞及び弁明の機会の付与の通知における公示送達の方法として、従来の掲示場への紙での掲示のほかインターネットへの掲載を通じてデータでも行うこととしました。

この法改正に伴い市では条例または規則に基づく不利益処分における公示送達の方法として、国と同様にインターネットへの掲載を加える条例改正を行います。具体的には公示事項を掲示場へ紙で掲示することに加え、市ホームページ内に設けた電子掲示場へも掲載します。情報通信技術を活用することにより、従来の掲示場への掲示と比較して名宛人へ通知が届く可能性が高まるものと期待されます。

○議案第2号

総務事務に要する経費と庁舎管理に要する経費についての事業の概要と補正予算に計上した経緯、また今後のスケジュールを伺います。

市のカスタマーハラスメント対策を強化するため、各

帯があることから、安全対策の強化を迅速に図るため、今補正予算に計上しました。

また、栗野保育園を除く3園はすでに自動ドアやスライドドアが設置されているため比較的短時間での工事が可能である一方、栗野保育園は両開きのドアのため、玄関ドア全体の改修が必要となることから、今後実施を検討している大規模修繕工事と併せた改修を予定しています。なお、栗野保育園及び鎌ヶ谷保育園

公明党 小易 和彦

○議案第1号

改正による市民への影響と、氏名等をホームページで公表するに当たり、プライバシー保護の観点から講じる措置について伺います。

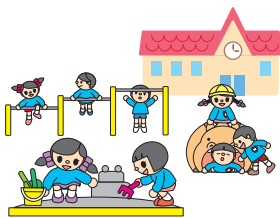
市では過去約20年間に於いて本条例に基づく公示送達を行った案件はないことから今後もし市民への直接的な影響は少ないものと考えています。また、本条例の施行後は市ホームページ内の電子掲示場に公示事項を掲載する予定ですが、インターネット内に掲載された文字等は検索エンジン等で容易に検出されてしまうため、プライバシー保護の観点から、氏名が検索されにくくする措置として、文書を画像データとして加工するとともに、目的外利用や転載等を禁じる旨の注意喚起を行うなど、国のガイドライン等に基づき、適切に運用していきます。

○議案第2号

近隣商業拠点整備事業について、市債などを追加して事業の推進を図る理由を伺います。

北初富駅は鎌ヶ谷市都市計画マスタープランにおいて

では、不審者対応として本年5月から保護者確認用の名札を配付しており、園内に入る際には名札を着用することで一目で保護者であることが確認できる方法をとっています。



立憲民主党 津久井 清氏

○議案第1号

デジタル社会形成基本法の基本理念である利用の機会等の格差の是正に関する市の取組について伺います。

デジタル技術に不慣れな方に向けた取組として、令和7年度に国のデジタル活用支援推進事業を活用し、公民館等の公共施設において市民を対象にスマホ講座を合計15回実施し、380名の参加がありました。また、高齢者を対象にスマホの基本操作を習得する教室を4回開催し、60名の参加がありました。今後行政サービスへのデジタル化が進む中においても、デジタル技術の利用環境の整備やデジタルに不慣れな方に寄り添った支援を行い、市民が等しくデジタル化の恩恵を享受できるように取り組めます。

○議案第2号

母子保健に要する経費について、不妊検査費助成の対象者として、検査受検時の妻

また、これまでに当該助成金を受けた実績と事業は、令和元年度に陸上競技場のハイドル設置事業で43万3千円、平成30年度に陸上競技場の人工芝化等事業で1億3千840万円となっています。

の年齢を43歳未満とした根拠と、今後の対応について市の考えを伺います。

早期不妊検査費助成事業の助成年齢については、千葉県補助制度の要件と同様に設定しており、体外受精や顕微授精といった不妊治療の保険適用となる妻の年齢が治療開始の時点で43歳未満であることを根拠としています。

近隣市では保険診療として認められていない不妊治療先進医療に関する助成や不育症検査費用の一部を助成していますが、市としては、閣議決定している国の不妊治療の保険適用に係る方針に基づき、令和4年4月から体外受精や顕微授精といった生殖補助医療が保険適用となり、今後とも保険適用となる不妊治療が拡充される予定であることから国の動向を見極めるとともに千葉県や近隣市の動向、財政的な負担などを含めて継続的に検討していきます。

請願・陳情を提出される方へ

請願・陳情はどなたでも提出することができますが、各会議で審議を希望する場合は、議会事務局窓口へ直接提出してください。

請願書は、議員の紹介が必要です。（※陳情書は不要）

要旨は簡潔、明瞭に記載してください。

内容が多方面にわたる場合は、それぞれの請願書（陳情書）に分けてください。

なお、郵送により提出された陳情は、その写しを全議員に配付しますが、審議はいたしません。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

令和8年5月会議の審議結果一覧

議案番号等	件名	審議結果	議案番号等	件名	審議結果
議案第1号	鎌ヶ谷市ホテル等の建築規制に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	発議案第1号	鎌ヶ谷市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
			発議案第2号	鎌ヶ谷市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決 全会一致

令和8年6月会議の審議結果一覧

議案番号等	件名	審議結果	議案番号等	件名	審議結果
議案第1号	鎌ヶ谷市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	同意案第5号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致
議案第2号	令和8年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算（第1号）	原案可決 全会一致	同意案第6号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致
議案第3号	国登録有形文化財澁谷家住宅保存整備工事請負契約の締結について	同意 全会一致	同意案第7号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致
同意案第1号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	同意案第8号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致
同意案第2号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	同意案第9号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致
同意案第3号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	同意案第10号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致
同意案第4号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	発議案第1号	令和9年度介護報酬改定及び介護保険制度改正に向けた意見書	原案可決 全会一致

※審議の詳細な内容については、9月上旬に市議会ホームページに掲載される会議録をご覧ください。

（お知らせ）次の議会だよりは、11月15日(日)発行予定です